
それなのに

葵 景子

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

それなのに

【Nコード】

N9274A

【作者名】

葵 景子

【あらすじ】

とにかく、こつゆつことがあったんです。私が一番読んでもらいたいものです。結構力作なので、評価してください。

なんだか損をした気分になる。
なにもかも。
恋だつて
勉強だつて。

「絶対好きな人作らないでね。浮気しないでよ。」
「俺はしないから。お前こそだし。」

3カ月前に彼と、いや、彼だったひとと交わしたことはあった。
大好きで、恋は一途な彼だし、軽い遠恋でも大丈夫だろうと思って
いた。
なのに。。

「なんかあ、ユツケに、彼女いるみナニいなんやけどう、別れナニ
ん ???？」
友達からの久しぶりのメールで、驚いた。
ユツケというのが、彼。
何で、彼があたしにメールで教えてくれなかったのか、何で彼女が
いるのか

信じられなかった。

ただ、今あたしはすっごく損をした気分になった。

転校をした学校で、いろんな人に告られたのに、あたしは今も今まで彼を理由に振っていた。

それなのに、

彼はなにも言わずにいつのまにかあたしの「彼」をやめていたのだ。

それなら、学校に良いと思う人だっていたのに。

あたしは、商人の子供でもあるせいかな、すぐに「損」か「得」かを考えてしまう。

そういえば、昔からこのことについては、ずっと損をしていると思っっている。

このことと言つのは。。。

あたしは、小学生の頃からずっと塾に通い続けており、学校のテストはとても良くて、塾ではまあ、上の中くらいだった。

なのに、いつでも先生達は悪い成績を付けてきた。特に、中学の先

生。

テストは良くて、提出物を出していても、5段階評価中3などというの、いつも特定の科目であった。

そして、中3の一学期。

通知表をもらってみたら、また、ある教科が3だった。何でまた。

そう思っていたが、あたしは成績をあげるようには言わなかった。そんな事をしてあがるようだったら、元が低くつけてあるのと同じと考えたからだ。それなのに

「中間、期末も80点90点取っているのに、成績3で良いのかな
く??？」

そう、その科目の教科の教師が言った。

まわりにたくさん人がいるのに。

それを聞いたとたん、あたしはただ、呆然とした。

なら、上げてほしいといえば、上げてくれるのだろうか???

それなら、上げて普通の成績になるように、元が低く付けられているという事になるじゃないか!!!!

この教師は、そんな事を平然としてやって良いのだろうか。。。

そして、あたしは新しい学校に転校することを決めた。

あつ、

今わかった。

あたしが彼と別れたのも、
転校しなきゃいけない原因を作ったのも、

全部

そいつのせいだったんだ。

それなのに……！！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9274a/>

それなのに

2011年1月27日14時41分発行